

Session Program

20-23 Feb 2022

第28回 ICEPP シンポジウム

ATLAS実験、原子核、ミューオンビーム、CMB

志賀レークホテル

Sunday 20 February

15:00

ATLAS実験、原子核、ミューオンビーム、CMB

Session | Location: 志賀レークホテル | Convener: 山崎 祐司

15:00-15:40

ATLAS実験オーバービュー+ATLAS実験における消失飛跡を用いた長寿命チャージノの探索

Speaker

加地 俊瑛

15:40-16:00

LHC-ATLAS実験における消失飛跡探索の感度向上に向けた新しい解析手法の開発

Speaker

秋山 大也

16:00-16:20

アニーリングマシンを用いた組み合わせ最適化による飛跡再構成の性能評価と改善

Speaker

南 樹里

16:20-16:35

Break

16:35-17:05

原子核時計実現に向けたトリウム229原子核の極低エネルギーアイソマー状態探索

Speaker

岡井 晃一

17:05-17:35

CdTe検出器を用いた負ミューオンによる非破壊三次元イメージング法の開発

Speaker

邱 奕寰

17:35-17:55

CMB望遠鏡の自動較正に向けた制御系の開発と評価

Speaker

中田 嘉信

17:55-18:10

Break

18:10-18:30

ATLAS実験Run3に向けた複数のミューオン検出器情報を統合するトリガーロジックの開発と性能評価

Speaker

吉村 宣倅

18:30-18:50

大規模エレクトロニクスシステムにおける次世代型オペレーションモデルの研究

Speaker

青木 匠

18:50